

**記入例**

大府市自主防犯活動促進事業費補助金交付申請書兼実績報告書 (電話機器等・用具)

**市へ提出する日付  
市の窓口で記入**

令和5年4月10日

大府市長 様

申請者  
住所 **大府市中央町五丁目70番地**  
フリガナ **おおぶ たろう**  
氏名 **大府 太郎**  
電話番号 **0562-47-2111**

大府市自主防犯活動促進事業費補助金交付要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり申請します。  
記

1 購入及び設置した防犯対策装置の内容 (申請する防犯対策装置の□に✓を入れてください)

メーカー名	〇〇〇〇、△△△△、□□□□	
防犯対策装置	特殊詐欺防止用 電話機器等	<input type="checkbox"/> 固定電話機 <input type="checkbox"/> 接続機器
	侵入盗対策 用具	<input checked="" type="checkbox"/> センサーライト <input type="checkbox"/> ガミ防犯カメラ <input type="checkbox"/> 防犯対策錠 <input type="checkbox"/> 補助錠(扉) <input type="checkbox"/> サムターンカバー <input type="checkbox"/> ガードプレート <input type="checkbox"/> カム送り防止具 <input type="checkbox"/> 防犯ガラス <input type="checkbox"/> 補助錠(窓) <input type="checkbox"/> 防犯フィルム <input type="checkbox"/> 格子 <input type="checkbox"/> テレビ付きインターホン(新規) <input checked="" type="checkbox"/> 防犯砂利 <input type="checkbox"/> 留守番機能付き屋内照明
	自動車盗対策 用具	<input checked="" type="checkbox"/> ハンドルロック <input type="checkbox"/> タイヤロック <input type="checkbox"/> ナンバープレート盗難防止用シール <input type="checkbox"/> 後付けの常時監視・録画機能付きドライブレコーダー <input type="checkbox"/> 後付けの自動車用警報機 <input type="checkbox"/> リアアタック防止用品
	その他	<input type="checkbox"/> 防犯ブザー <input type="checkbox"/> その他( )
購入した防犯対策装置 の品番	〇〇〇〇、△△△△、□□□□	

**金額の訂正は  
できません**

2 補助対象経費・内訳

購入・設置費計	金 <b>15,000</b> 円 (消費税込み)
補助金(電話機器等) 交付申請額	金 <b>0</b> 円 (補助率 1/2 限度額 6,000 円) ※100 円未満切捨て
補助金(防犯用具) 交付申請額	金 <b>7,500</b> 円 (補助率 1/2 限度額 16,000 円) ※100 円未満切捨て

添付書類

- 代金の支払手続が完了したことを証する書類 (明細を確認できる領収書の写し等)
- 購入した防犯対策装置の規格がわかるカタログ、パンフレット、取扱説明書等の写し
- ドライブレコーダー又は自動車用警報機を購入した場合は、車検証の写し
- その他市長が必要と認める書類等

誓約事項（□に✓を入れてください）

申請にあたり、次の事項を満たしており、今後も遵守することを誓約します。

- 1 当該年度中に同補助金（特殊詐欺防止用電話機器等及び防犯用具）の適用を受けていない自主防犯団体等又は世帯の者であること（他の自治体における特殊詐欺防止用電話機器等及び防犯用具に係る補助金を含む。）。
- 2 大府市暴力団排除条例（平成23年大府市条例第21号）に規定する暴力団員でない又は暴力団若しくは暴力団と密接な関係を有している自主防犯団体等又は者でないこと。
- 3 防犯対策装置を購入後に発生した事件等について、県及び市が一切の責任を負わないことについて了承すること。
- 4 大府市税の滞納がない世帯に属する者であること。（個人の場合に限る。）
- 5 世帯情報の閲覧に了承したこと。
- 6 転売を目的として防犯対策装置を購入しないこと。
- 7 防犯対策装置を購入後3年以上使用すること。
- 8 専ら自己又はその世帯の構成員（自主防犯団体等は当該地域の住民）の使用の用に供するために防犯対策装置を購入し、及び設置すること。
- 9 大府市内に存する事業者から防犯対策装置を購入すること。
- 10 前号までの要件に虚偽があった場合は、大府市に対して補助金を返還することについて了承したこと。

上記の内容を読んで、御了承いただき、必ず申請者本人が署名してください。

令和5年4月10日

氏名（自署） 大府 太郎